

県広報

とやま

特集／ふるさとほいま
 県庁探訪／総合運動公園建設室
 ふるさとみてある記／宇奈月町

富山ジャパンエキスポ協会

いまいき富山観光フェスティバル



1992
No.280

5



歯鏡をペンにもちかえて

第10回とやま文学賞受賞 小倉孝夫さん

「物書きとしてはまだまだ駆け出し。まさか賞がもらえるなんて思ってもみませんでした」と驚きの表情でおっしゃるのは、今回、県芸術文化協会が主催する「第10回とやま文学賞」を見事受賞された小倉孝夫さん。本職は歯医者さんです。小説を書くようになったきっかけを伺うと、「うちに治療に来てた友人のすすめで、昭和六十二年の北日本文学賞に応募したのが最初です。それまではもっぱら読むだけだったんですけど、いろんな本を読んでいるうちに、自分でも何か書けるかなあと思いました」とのこと。軽い気持ちで小説を書き始められたということだが、「とやま文学賞」は、わずかに二度目の挑戦での受賞となった。今回の受賞作品「別離」は、ガンに侵された友人に告知するかどうかで、親友同士が衝突するという物語。告知すべきか言わずにおくべきか、主人公の激しい心の葛藤を中心に、ストーリーが展開していく。しかし最後には、告知すべきかどうかで対立していた親友が、ある日突然脳動脈瘤で倒れて死んでしまうという、意外な結末を迎える。人間が生きていくことの辛さ、難しさを鋭く描いた作品である。「実はこの作品は、私の実体験がベースになっているんです。この作品を通して、死とは何か、生きるとは何か、そんな難しい哲学を述べようとは思ってませんでした。ただ私が実際に経験した友人の突然の死に対する私の素直な気持ちを、そのまま小説にしただけです。現在小倉さんは週に三回、県高志リハビリテーション病院へ出張診療しておられる。普段から、障害をもちながらも一生懸命生きようと努力しておられる方に接する機会が多いものですから、生きていくことについて自分なりに考えることが多いんです。これからも肩ひじ張らずに書いていけたらなあと思つてます。何ていったって本業は歯医者ですからね。」と笑う小倉さん。歯医者さんだけに、歯に衣着せぬ鋭い切り口の素晴らしい作品が今後も期待されます。



先日ある会合の流れが喫茶店での「富山談義」となった。論は県人かたぎに及び、他郷出身の友人らはこもごも越中の人情と自然の豊かさを礼讃したが、大学教授のひとりが事例をあげて「自己犠牲の精神が旺盛」と断ぜられたのには驚いた。思ってもみなかったことだったからだ。

そういえば昭和33年の富山国体の折に示された人情の厚さや、疎開学童への受け入れた方々の献身的な奉仕が並でなかったことは、その記録や回想ばなしから思い当たらないわけではない。殊に昭和20年の戦争末期、米どころの富山に米がなく、農家でさえ雑穀や野菜を主食としていた、いわば極限状況下に示された自己犠牲は富山人の真骨頂ともいえる。

人情の豊かさは立山連峰の美しさと、その水流がかもし出す自然の天賦に起因するのかもしれない。聞けば立山に降った雪が海浜に達するには150年かかるという。私どもは江戸期の伏流水を料飲しているということになり、人情豊かになるのは当然と言えなくもないのである。

ところで立山の水は言うに及ばず、越中の野の湛水も必然日本海に注ぎ、海の幸を生む。その日本海は海域としてまた空域として対岸諸国との友好の海でもある。近年環日本海の平和と豊穡を願い、国域を越えた日本海人としての自覚を促す議論がしきりと聴かれる。対岸の大国・ソ連国の崩壊、そしてその再建への支援が叫ばれ、隣国として何をなすべきか、国家的にもその対応がせまられている。

経済援助がらみの平和条約の締結、否、民間、地方レベルの人的・物的交流や友好が先、と議論は果てない。考えてみると日本海々戦を引き合いに出すまでもなく過去1世紀間、日本海は軍の海であった。それが平和の海となることを期待し、かつすべき好機と捉え、万全の策を考えるのは至極当然であろう。

しかし、人的交流が経済や文化をテーマとするには余りにも性急ではなからうか。その客観状況が熟しているとはとても思えないからだ。

ただ、緊急に取りかからねばならないテーマは厳然として存在する。いうまでもなく自然そのものとしての日本海保全を話し合うということだ。というのは、1974年のバルト海域の環境保護をねらったヘルシンキ条約、そして1976年の地中海諸国のバルセロナ条約のいずれもが遅きに失したとさえいわれているからだ。

人情厚く豊かな自然に恵まれている我ら富山県人は、今こそ「自己犠牲の精神」を発揮して、とは言わないまでも、日本海の環境保護(富山条約)に向けてアクションを起こすべきではなからうか、と思うことしきりである。



モニュメント「日本海」(県立図書館前庭)
横山豊介作

日本海

富山県歴史散歩研究会会長

高井進



新たな高速ネットワークの誕生

東海北陸自動車道 福光—小矢部砺波間開通



三月二十八日、東海北陸自動車道 福光ICから小矢部砺波JCT間十一・一キロが供用開始となり、県内では二つ目の自動車道が誕生しました。

開通式では、午前十時、福光ICで関係者約四百人が参加してテープカットが行われました。続いて、打ち上げ花火とともに出席者は約三百台の車に分乗して小矢部砺波JCTまでパレードし、砺波市体育館で祝賀式を行いました。

一般車の通行開始は午後三時からで、一番乗りは四日前から並んだという地元福光町の幅田直行さん。ドライバー達は、記念品を受けとり、次々に、真新しい道路に入り出して行きました。車窓からは散居村や背後にそびえる金剛堂山、白木峰さらには医王山の山並みが望め、すばらしい眺めを楽しんでいました。

今回の開通により、南砺地域と富山市などのアクセスが向上し、経済、観光などの面での地域の活性化が期待されています。



感受性豊かなちびっ子たちに、夢のある遊びを

「子どもと遊びフォーラム」●開催



今年七月にオープンを予定している富山県こどもみらい館（仮称）のプレイベントとして、三月二十一、二十二日の両日、県民会館で「子どもと遊びフォーラム」が開催されました。

二十一日は、まず遊具デザインコンクルの表彰式が行われ、続いて子供と遊びについて考えるフォーラムが開催されました。全国こども会連合会事務局次長の宇田川光雄さんや、こどもの城国際交流部長のテリー・スザンさんといった、子供の遊びについてのスペシャリストの方々をパネリストに迎え、それぞれの体験をもとに、「今の子供たちは、物とかお金がないと遊べなくなっている。自分で遊びを創り出すというのびのびとした環境が必要」といった提言などがされました。

フォーラムと並行して、県民会館地下展示場には、木や紙を使った手づくりおもちゃを作ったり、積み木や空き缶などを使って遊んだりできる「遊びの広場」が設けられました。お母さんが夢中になって竹トンボやコマを作っている側で、ちびっ子たちが大きな瞳をランランと輝かせていました。

ふるさととは今...



「それぞれの地方が、主体的に自分達でまちづくりを考える」という意識が、市町村の間に定着し、県内の各市町村では、ユニークな町おこしや村おこしが推進されています。その起爆剤として、昭和六十三年度から平成元年度にかけて全国約三、一〇〇の市町村に対して一律一億円が地方交付税で措置されました。これは、地域の特性を生かし、創意と工夫を凝らした独自の地域づくりを行うための資金に充ててもらおうという趣旨で措置され、使い方については各市町村に一任するということです。「地方が知恵を出し、中央が支援する」という、これまでは異なった発想に基づいて、各地方公共団体が同じスタートラ

インに立って「自ら考え自ら行う地域づくり」を実践する。各市町村では、住民からの意見も参考にしながら、独自の伝統や文化を生かしたシンボル施設を整備したり、住民のパワーを引き出すユニークなイベントを開催するなど、この交付金は地域の活性化のために有効に活用されました。今回は、富山県内の各市町村がふるさと創生によりどのような事業を行ったのかを紹介するとともに、利賀村、高岡市、入善町を取り上げ、その現況をレポートします。



市町村名	主な事業名	事業内容
婦中町	花と緑の丘整備	丘陵地に自然を活かした花と緑を取り入れた自然公園を整備し、富山平野を一望できる展望施設を建設する。
山田村	牛岳ふるさとづくり	牛岳一帯の観光化を推進するため、温泉及び周辺環境の整備を行うもの。
細入村	細入スポーツガーデン整備事業	総合的なスポーツ・レクリエーション施設を整備することにより世代を問わず村民がふれあうことのできる場を提供する。
小杉町	ふるさとづくりふれあい事業	川の堤防築造にあわせて、桜並木を再現させるとともに、つり橋(歩行者専用)をつくり、水辺をコミュニティ空間として利用する。
大門町	世界風あげ大会調査	町では「越中大門風まつり」を開催しているが、世界風あげ大会の視察調査を実施し、中国との友好交流も深める。
下村	ふるさと人材育成基金	基金の運用益で、村の将来を担う小学校6年生とその父兄を研修旅行に派遣する。
大島町	スポーツ振興基金	少年、婦人スポーツクラブ育成事業やスポーツ少年団国際交流事業の推進に役立てる。
城端町	中学生海外派遣事業	町の中学生を、夏休み期間中海外研修旅行に派遣する。
平村	村の誇り高さ歴史を顕彰する事業	平家太鼓を再興し、平家まつりを開催することにより「平家の里」としてのイメージアップを図り、地域の活性化及び文化性の向上を目指す。
上平村	合掌の里整備	五箇山独特の観光地を作り上げるため、合掌の里の充実整備を図り、広域観光ルートの一環に組み入れる。
利賀村	国際交流事業	国際演劇祭を通して、姉妹都市ギリシャ・デルフィ市との交流を深め、今後さらに国際演劇祭が発展するよう図る。
庄川町	水まつり開催	水上イルミネーション、流木乗り選手権大会、庄川河畔野外コンサートなど庄川ならではの観光イベントを催し、「豊かな水と緑に恵まれた温泉郷」のイメージアップを図る。
井波町	産業おこし事業	伝統産業の振興と新たな観光開発を民間活力を活用して進め、豊かな定住環境を創出するため、第3セクターを設立する。
井口村	ふるさとふれあい会館展示品整備事業	村出身者により作られた南極観測船「宗谷」の模型を展示したりして村の誇れるものを展示する。
福野町	夜高あんどんシンボルタワー建設事業	観光客の増加のため及び夜高まつりのイメージアップのため、あんどんのシンボルタワーを設置する。
福光町	伝統文化の継承と発掘	町のシンボルである医王山の周辺の寺に散在する古文書の収集調査や遺跡の保存を行う。
福岡町	「つくりもん祭り」PR	週刊誌の表紙に「つくりもん祭り」を題材にした版画を掲載してもらい、全国的なPRを行う。

ふるさと創生一億円を使った各市町村の取り組み

市町村名	主な事業名	事業内容
富山市	創作劇「佐々成政」	越中国主として城下町の基礎作りに功績のあった武将佐々成政にスポットをあてる。
高岡市	野外音楽劇「越中万葉 夢幻譚」	市制百年記念事業として、全国的にほとんど開催例のない野外音楽劇を開催し、市民が自ら作り参加するイベントとする。
新湊市	「新湊慕情」レーザーディスクの製作	新湊市出身者の作曲による「新湊慕情」をレーザーディスク化して「ふるさと新湊」を県内外にアピールする。
魚津市	しんきろう発生装置研究開発事業	本市の観光の目玉である「しんきろう」を人工的に発生させる装置を開発する。
氷見市	ビデオ制作	ふるさと氷見をテーマに、市の歴史的遺産や郷土の偉人、観光や地場産業などを取材して、PRビデオを作成する。
滑川市	ほたるいか観光施設建設基金	全国的にも珍しいほたるいかを、観光客に見やすいようにする施設を建設し、「ほたるいかの街」をアピールする。
黒部市	「名水の里」整備	環境庁の名水百選に選定された黒部扇状地湧水群の環境整備を図る。
砺波市	花と緑によるうるおい環境整備	チューリップ、桜、コスモスなどの花や、十数基の水車を整備して、花と緑に囲まれ人々がふれあうことのできるコミュニティ空間を創出する。
小矢部市	リーディングプロジェクト関連事業	ホクリククロスランドおやべ(交流広場、クロスランドセンター、タワー等を整備)事業の推進を図るため、関連事業を実施する。
大沢野町	「風の城」整備	神通峡を強い南風が吹き抜けることが多いため、この風を利用した風力発電施設を備えた「風の城」を猿倉山頂に建設し、町のシンボルとする。
大山町	まつりの推進	町の観光イベントである「佐々成政武者行列」のグレードアップを図るため、よるいや装束等を購入する。
舟橋村	シンボルロード環境整備	舟橋駅前の通りの環境整備を図り、花と緑につつまれたシンボルロードとする。
上市町	生涯学習施設整備事業	生涯学習環境づくりとして、コミュニティセンター(4カ所)を建設し、「生涯学習のまち上市」のイメージアップを図る。
立山町	「日本の滝百選」の選定	町にある落差日本一の「称名の滝」をPRするため、有識者に「日本の滝百選」を選定してもらう。
宇奈月町	温泉活用施設整備基金	町の温泉を活用して地域の活性化を図るための施設を整備するための基金を設置する。
入善町	コスモホールグレードアップ事業	コスモホール(入善町民会館)に世界的に名声の高いベーゼンドルファー社製ピアノを購入し、クラシックの殿堂としての名を高める。
朝日町	ふるさと拠点施設整備事業	町民が憩える場として「生涯学習館」「ふるさと美術館」を建設する。
八尾町	ふるさと拠点整備調査	鉄道により分断されている地区を駅ビルを含め周辺整備し、一体化を図ることにより、コミュニティの拠点とする。

ふるさととは今...



世界九ヶ国から訪れる人たちが、各国の味自慢のそば料理を振舞うことになっていきます。国際交流員として利賀村に滞在し、世界そば博の準備を推めているカート・ティ・フィフアーさんは、「利賀の人たちは外国の人に対してたいへん親切で、丁寧です。ここでは国際交流はとてまなチュラルなことになっています。演劇とそばを通して、過疎の村に国際交流という新しい息吹が吹き込まれています。これからの夢を、宮崎さんに伺ったところ、「合掌文化村として研修、滞在施設を整備し、普段心に余裕のない生活を送っている都会の人達が心身のリフレッシュをもらえるような所にしたいですね。」とのことでした。利賀村は、演劇の舞台から国際交流の最前線という表舞台に立ち、さらに、過疎からの脱却に向けて頑張っています。



イベントなのですが、出演したいという申込みも年々増えていきますし、観劇に来られた方も昨年は二日間て延べ七千人を数えました。確実に高岡の夏のイベントとして定着してきていると思います。これも、陰でこのイベントを支えてくれる若い人たちの協力があるからだと思えます。昨年十二月、過去三回の主要キャストを演じた人達が自立的に集まって、野外劇団「たまくしげ」が結成されました。最初は照れくさかったですよ。でも練習を繰り返していくうちに、どんどん引き込まれていきましたね。劇を練習することによって、万葉の故郷高岡の歴史の勉強にもなりましたね。劇団の代表で、初代の家持役を演じた森弘雄さんは、その魅力を語ってくれました。劇団では現在、県内各地のイベントに参加し、寸劇を披露しながら今年の夢幻譚への参加を呼び掛けています。三年後には、高岡を舞台にしたスケールの大きな公演を行いたいですね。市民自らが参加し、歴史絵巻物を体験する「体感型まちおこし」としてこのイベントは大成を収めています。



本当の「いい音」に触れる機会を与えるのは大切なことだと思います。コンサートにもよく行くようになりましね。コンサートに感激してピアノを習いに来る子も結構いますよ。」とのことでした。音楽についての関心が町民の間に着実に浸透してきていることがうかがえます。「コスモホールとピアノの購入によって、ハードは整備されました。これからは町民の皆さんが主体となって、いろんな音楽を楽しめる場を設けてもらえたらいいなあと思いますね。」と大沼さんは、目を輝かせて今後の抱負を語ってくれました。



▲大沼さん(右)と中田さん



▲宮崎さん(左)と国際交流員のカートさん

活発な国際交流が行われています。今年の八月には、世界そば博覧会が利賀村で開催され

描いてもらうなど、今年八月には、世界そば博覧会が利賀村で開催され

利賀村では—
「演劇」と「そば」を通じた国際交流



高岡市では—
市民参加型の野外音楽劇を企画



入善町では—
音楽を通じた町づくりにと、ピアノを購入



世界演劇祭やそば祭りなど、ユニークな発想で村おこしに取り組んでいる利賀村。平成二年には「瞑想の館」も完成し、文化の香り高い村づくりが進められています。利賀村ではこの「瞑想の館」の整備や国際交流事業に、ふるさと創生交付金が活用されています。利賀村企画室の宮崎博好さんは次のように語ってくれました。やる以上は何でもとことんやるという村の方針がありました。ですから世界演劇祭が始まると、ぜひとも演劇発祥の地の演劇が見たいということになり、ギリシャ・デルフィ市との交流が始まりました。また「そばの郷」をつくる計画が打ち出されたときも、そばに関する資料を集めているうちに、そばのルーツを探りたいと思いついて、ネパール・ツクチェ村との交流が始まりました。現在では、カリフォルニア大学の学生が演劇を学びにホームステイに訪れたり、ネパールからマンガラ絵師を招き、「瞑想の館」に展示するマンガラを

時は奈良時代。「布勢の水海」で舟遊びに興する大伴家持。うつらうつらと夢心地の中で、古代から現代まで、千二百年あまりの越中の歴史が豪華絢爛に繰り広げられる。平成元年度から始まって、すでに高岡市の夏の風物詩となった感のある「越中万葉夢幻譚」は、市民が自ら企画し、参加する野外音楽劇です。その内容は、万葉の故郷高岡にちなんで、大伴家持を主人公にしたスペクタクル史劇となっています。第一回は、市制百周年を記念して、平成元年に開催しました。その時、衣装や音響、照明設備を借りるのにふるさと創生交付金を活用させてもらいました。と、今年で四回目となるこの野外音楽劇の準備を進めておられる市民文化振興事業団の石浦正雄さん。俳優はもちろんのこと、音響や照明なども全部一般の素人の方々が、とにかくまとめるのが大変です。でもまだ今年で四回目のイ



▲石浦さん(右)と「たまくしげ」森さん

れる市民文化振興事業団の石浦正雄さん。俳優はもちろんのこと、音響や照明なども全部一般の素人の方々が、とにかくまとめるのが大変です。でもまだ今年で四回目のイ

息を殺して聴き入る聴衆。ピアノが静かに奏でられる。演奏が終わると、弾き出されたように拍手の渦が巻き起こる。入善町では、平成元年に、「ピアノのロールスロイス」と言われるベーゼンドルファー社製のピアノを購入しました。抜群の音響設備を誇るコスモホールで演奏されると、より繊細な音を出し、聴く者はもちろん、演奏する者までも魅了します。入善はもともと文化的な活動の少ない土地柄だったんです。コンサートを聴こうと思っても、機会がなかったですからね。それで町民の皆さんが気軽に足を運んでもらえて、さらに都会でしか出会うことができないような本物志向の音楽を提供できる場を設けようと思いついて、その条件整備の一つとして、町でピアノを購入したんです。と、コスモホールを管理しておられる大沼真二さん。ピアノを購入するというアイデアは、町の職員から出たものだそうです。ピアノは、ピアノ界の大御所、マドラス・コタさんのお墨付きをもらったという名器。管理がすごく難しいピアノなんです。でも大事にしまつてあまり使わないというのではなくて、一般の方にもどんどん利用していただいています。定期的にこのホールでピアノ教室の子供達の発表会を開いているという中田勝代さんによれば、「小さい頃から子供たちに、



トピックス

富山県立中央病院新病棟 「中央病棟」完成

全面改築
第一期工事

平成七年度完成を目指し全面改築に取り組んでいる、県立中央病院に新しい病棟（中央病棟）と呼びます。が完成しました。

新病棟は「日本一の健康県づくり」を担う基幹総合病院として、高度の医療技術の提供に加え、患者本位の「県民に信頼される二十一世紀の病院」を目指しています。

完成した新病棟は、平成元年九月から第一期工事を進めていたもので、鉄骨鉄筋コンクリート造り、地下一階、地上十階建てで、屋上に山岳遭難などの緊急輸送用として、ヘリポートを設置しています。

延べ面積は二五、七三七㎡で六月一日（月）にオープンします。

県民に信頼される 21世紀の病院

「日本一の健康県づくり」を担う基幹総合病院として高度の医療技術の提供に加え、患者本位の「県民に信頼される二十一世紀の病院」を目指します。

3

今後の工事の予定

今後、既存の病棟の解体撤去工事、改修等を行ったうえで引続き第二期工事として外来診療棟、中央診療棟の工事に着手します。

新しい病院は平成七年度に完成する予定です。

工事期間中は、現在地での改築のためなにかと、ご不便をかける点もあると思われまがよろしく願ひします。

なお、新病棟は、六月一日オープンのため五月三十一日（日）に移転作業を実施します。

当日は、混雑が予想されますので、救急医療は他の医療機関をご利用願ひます。また、入院患者さんへの面会についてもご遠慮下さるよう願ひします。



安らぎ空間
「緑のホール」

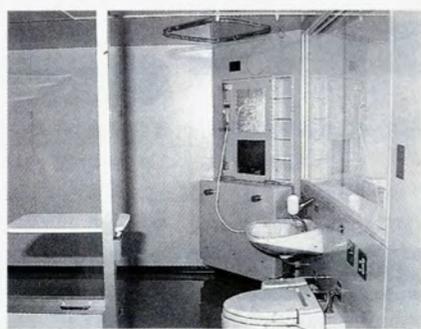
2

新病棟の概要

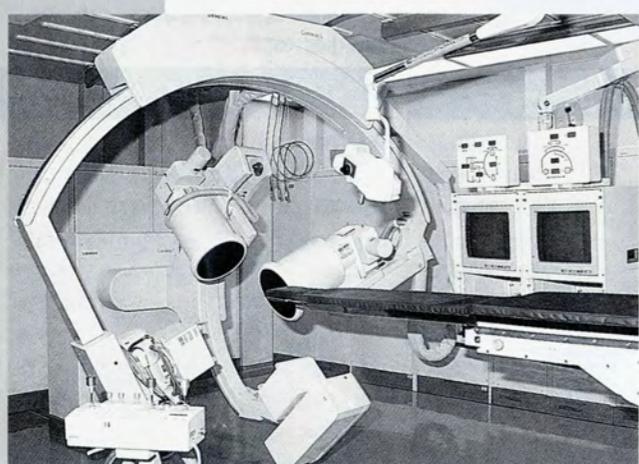
新病棟は二、九階に一室あたり四床を越えない、ゆったりとした病室を設け、各階に病棟食堂、テイルームを設置しております。また、地階には放射線治療部門、一階には救命救急センターや人工透析室、十階には展望浴場を設けています。

さらに、がん等の末期患者が「残された日々を心安らかに」「人間としての尊厳を保ちながら過ごせる」よう、患者個々に配慮したターミナルケアを実施することになっています。

その他、骨髄移植などに備えた無菌病室を設けるとともに、MRI（磁気共鳴コンピュータ断層撮影装置）、リニアック（放射線治療直線加速器）、アフターローディング（放射線体内微小線源治療器）などの、最新鋭の医療機器を設置しております。



▲無菌病室



▲血管造影室（心臓血管撮影装置）

T.O.P.I.S.

ことしの 地価公示

平成4年1月1日

今年度の地価公示によると、本県の地価の対前年変動率は、すべての用途で前年の変動率を下回り、特に昨年変動率の高かった富山市では、地価上昇に沈静化の傾向がみられます。また、その他の市町村では、一部市町において前年の変動率を上回る地域もみられますが、全般的には、地価は概ね安定基調にあります。

土地の取引をするときには、地価公示または県が行っている地価調査（毎年七月一日現在）の価格を参考にしてください。

地価公示または地価調査の詳しい内容については、県庁県民生活課または各市町村の土地対策担当課にお問い合わせください。

平成4年1月1日時点
左から所在地及び地番
価格(円/㎡)
対前年上昇率(%)

富山市

所在地	地価(円/㎡)	対前年上昇率(%)
▼住宅地		
上庄町38番	55,000	6.2
四方西岩瀬字石瀬156番	24,500	3.8
草島字砂田287番41	35,900	17.7
富岡町230番	49,500	4.2
呉羽町字三軒薮5102番22	59,000	5.4
五福字青山4372番2	96,000	5.5
掛尾町字伊勢田割15番16	89,300	5.7
米田すずかけ台2丁目102番	56,400	15.1
秋吉字大曲割1番107	79,400	0.8
石坂字外艾田2973番6	95,500	14.4
経堂2丁目139番	72,900	-
大町字市右エ門割198番2	90,700	8.2
山室字東田割191番31	79,500	6.0
水橋館町字柑屋作417番1	42,000	2.4
蓮町字一本木割93番8	51,000	8.5
長江新町2-6-14	101,000	6.3
稲荷元町2丁目1番9外	165,000	-
永楽町36-13	117,000	5.4
藤の木台1丁目43番	49,000	7.7
中島4丁目7番9	71,700	-
新庄町字馬場73番5	56,800	6.2
五福字田中島486番1	98,000	4.3
荒川字前田割48番2外	58,500	5.4
於保多町8-3	141,000	8.5
堀川町字島ノ木割713番2	86,500	8.1
大泉東町1-2-23	135,000	3.8
西中野町1-3-12	185,000	3.9
清水中町2-6	183,000	8.9
千石町4-5-9	210,000	5.0
布瀬町1-5-17	135,000	3.8
堀川小泉町字古道割563番8外	149,000	4.2

奥田寿町9-13	215,000	7.5
磯部町2-2-3	208,000	5.1
音羽町2-1-27	156,000	7.6
神通町2-4-2	194,000	4.9
水橋島等字西狭場60番1	34,000	1.5
東中野町1-2-20	173,000	5.5
清水町7-2-15	143,000	2.9
舟橋南町6-20	277,000	6.5
▼宅地見込地		
新庄町字観音寺割13番	20,500	-
▼商業地		
総曲輪3-5-6	2,660,000	1.5
水橋町字大町49番1外	56,400	2.5
小島町2-2	365,000	4.3
呉羽町字海老山7085番1外	174,000	8.8
永楽町6-10	274,000	4.6
今泉369番2外	730,000	1.4
太田口通り1-5-10	530,000	3.9
堤町通り2-7-8	741,000	2.1
大町字当後割17番1外	300,000	9.1
泉町1-1-3	445,000	6.0
千石町6-3-7	475,000	0.0
安住町7番9外	1,600,000	-
桜橋通り6-11	1,920,000	12.9
丸の内1-7-20	423,000	8.5
桜町2-1-8	2,600,000	14.0
蓮町字一本木割112番6	66,000	7.1
東田地方町2-2-7	330,000	6.5
▼準工業地		
水橋中村428番1外	23,100	1.8
上富居字竹内9番28	60,000	-
黒崎字寺田割338番1	129,000	7.5
田中町字道上割165-2外	260,000	-
中島1-4-44	182,000	1.1
米田町1-2-21	69,000	7.8
下赤江町2-2-27	276,000	3.0
▼工業地		
新庄町字銀座387番	40,000	5.3

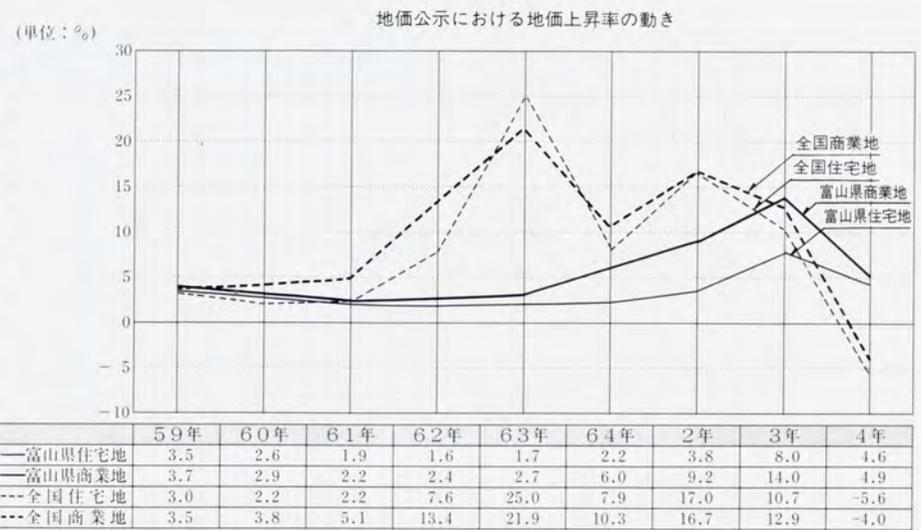
所在地	地価(円/㎡)	対前年上昇率(%)
▼市街化調整区域内宅地		
高木字中坪1148番外	31,400	1.9
花木字土田割400番2	29,400	3.2
針原中町字好西寺826番4外	30,500	5.2
若竹町3丁目66番	56,200	9.1
水橋上桜木191番2	22,700	3.2
開発285番	32,000	3.2

高岡市

▼住宅地		
大町5-3	76,700	0.9
熊野町7-8	67,300	1.5
野村933番55	81,300	2.3
伏木矢田6-2	50,500	1.6
城東2-8-3	85,200	3.1
波岡90番1	56,800	5.2
永楽町6-12	63,300	3.3
立野字館565番4	42,700	2.9
駅南3-11-5	149,000	4.2
京田110番	102,000	3.0
木津675番3外	63,000	5.0
泉町10-40	86,000	0.5
江尻字村前100番28	74,000	1.4
伏木東一宮12-30	62,000	1.3
下牧野字埋田397番5	38,800	3.2
中田字移田野212番2外	31,600	1.0
戸出町6-6-39	47,000	2.2
▼宅地見込地		
出来田389番	33,200	1.5
▼商業地		
宮脇町字吉田1003番1外	1,350,000	8.0
丸の内2-5	415,000	5.1
旅籠町13番外	113,000	2.7
清水町2-2-18	168,000	5.0
駅南1-8-29	417,000	9.7
新横町字不明1044番1外	602,000	9.5
▼準工業地		

今年度の地価公示が発表されました。地価公示は、毎年一月一日現在の調査地点の価格（二平方メートル当たり）を国土庁が発表するもので、県内には百四十九ヶ所の調査地点が設けられています。

地価公示価格は、一般の土地取引価格の目安となるほか、公共事業用地の取得価格の算定基礎や、国土利用計画法に基づく土地売買届出の審査基準として利用されています。



内免4-6-43	96,000	6.7
千石町3-13	194,000	10.9
戸出銀字焼野島254番3	72,000	7.5
金星町8-11	74,000	0.5
▼工業地		
吉久1丁目351番5外	21,100	1.4
▼市街化調整区域内宅地		
中曽根718番	31,600	1.3
佐加野字屋敷1443番1外	23,800	2.1
福田六家113番	44,000	2.3
佐野276番25	47,700	1.7
下麻生伸町859番117	30,400	3.1

新湊市

▼住宅地		
三日曾根13-8	65,100	5.0
本町1-1-17	53,400	1.5
東明七軒2番4	19,800	2.6
▼商業地		
本町3-18-10	167,000	1.2
中新湊7-23	141,000	1.4
▼準工業地		
庄西町1-18-25	36,000	0.0
七美中野65番1外	26,000	7.0
▼工業地		
二の丸町345番	17,400	2.4
▼市街化調整区域内宅地		
松木751番	33,100	2.2

魚津市

▼住宅地		
大光寺字石割2131番5外	75,000	-
釈迦堂1-9-20	146,000	14.1
▼商業地		
新宿7-11	220,000	4.8

氷見市

▼住宅地		
------	--	--

幸町21-33	84,000	3.1
窪2271番7	44,100	0.7
▼商業地		
比美町2-15	190,000	2.7

滑川市

▼住宅地		
田中町184番1外	47,000	1.7
中川原319番	33,900	1.2
▼商業地		
中川原74番	103,000	3.0

黒部市

▼住宅地		
牧野735番1外	67,000	8.9
生地神区293番1外	44,500	2.3
▼商業地		
三日月字桜枝3206番2外	201,000	3.1

砺波市

▼住宅地		
広上町1-13	53,200	2.3
豊町1-2	62,700	2.8
▼商業地		
中央町1-5	154,000	2.7

小矢部市

▼住宅地		
城山町2-42	51,800	2.2
島中町8-22	49,600	3.1
▼商業地		
石動町1-50	230,000	1.3

婦中町

▼住宅地		
速星252番1	64,000	4.9
下樽田490番3	52,800	5.6
長沢字中坪4615-52	30,300	-

小杉町

▼住宅地		
太閤町109番	45,500	1.3
戸破字若宮3149番4	39,900	2.6
三ヶ字中吉原3604番2外	40,600	1.5
三ヶ2509番1外	49,000	7.5
戸破字神田4005番3外	42,800	2.4
▼商業地		
三ヶ字中吉原3654番1	102,000	1.0
▼市街化調整区域内宅地		
中老田新字星丸554番8	18,200	2.2

大門町

▼住宅地		
二口字南野割2346番3	57,900	3.2
二口字馬渡り1966番	41,900	1.0
▼商業地		
大門字道山104番3	131,000	1.6
▼市街化調整区域内宅地		
串田870番1	13,100	2.3

下村

▼市街化調整区域内宅地		
加茂中部1053番	17,600	2.3

大島町

▼住宅地		
北野字八切1551番3	47,800	2.6
小島3552番	57,800	-



八尾 曳山祭

笛、太鼓、三味線が
古式ゆかしく鳴り響く
雄壮に山車が街を行く
山に乗った子供の瞳に
江戸の昔がよみがえる



PIN UP TOYAMA

撮影／赤羽仁諭

ワンダーパートナー決定!

ワンダーパートナーが決定しました。

自治体館「とやまワンダーランド」で、35市町村を代表する彼女たちが、かわいい笑顔を振りまいてくれます。

エキスポとやま博の自治体出展館「とやまワンダーランド」で活躍してくれる“ワンダーパートナー”がこの程決まりました。県下35市町村から1名ずつが選出され、パビリオンの紹介や市町村出展の案内などにあたります。全市町村の住民代表が顔をそろえて運営チームをつくるのは全国の博覧会で初めての試みです。



開幕へ秒読みスタート!!

エキスポ開幕100日前イベント

エキスポとやま博開幕100日前となった4月1日、県庁前公園で記念の花時計始動式が行われました。12時の時報と同時にスイッチオン。エキスポ開幕に向けて時を刻みはじめました。またこの日には、会期中博覧会会場を彩るフラワーボットも準備され、県内の中学生たちの手により、富山の名水を使ったの初灌水も行われました。



8/29土 福岡町

野菜をつかったユーモラスな人形が並ぶ「つくりもん」をバックに、菅笠音頭などを披露。



8/30日 小杉町

100基余りのユニークな創作みこしが、3,000人の掛け声とともに会場内を練り歩きます。

9月

9/13日 平村

平家落人伝説を受け継いだこきりこや麦屋節などの五箇山民謡をステージいっぱいに繰り広げます。

9/20日 小矢部市

蓄音機によるミニコンサートや、普段めったに乗ることができないクラシックカーにも乗れます。

9/23水 下村

加茂神社に古くから伝わる稚児舞や、下村音頭、獅子舞などの伝統芸能を披露。



8/9日 富山市

三味線の音色が響きわたる「三味線オーケストラ」や、ジャズなど、いろんな音楽が楽しめます。

8/21金 朝日町

誰でも楽しめるビーチバレー教室や、バタバタ茶のおもてなしもあります。



8/22土 滑川市

“ひかりの街なめりかわ”をテーマとした市民ミュージカルや、新川古代神踊りなどを披露。

8/23日 新湊市

会場全体が“海の貴婦人 海王丸”となります。来場者みんなが船乗りになった気分。



8/24月 大沢野町

大沢野に古くから伝わる高砂山願念坊踊りや、友好都市との調印式も行われます。

8/25火 大門町

会場いたるところに飾られた大凧をバックに、獅子舞や大門音頭などの伝統芸能を披露。

8/26水 氷見市

海上に浮かぶ立山連峰などの美しい映像をバックに、有磯太鼓などの伝統芸能を披露。

8/27木 舟橋村

手づくりの大きな紙芝居を楽しんだあとは、舟橋音頭などの伝統芸能を見せます。

8/28金 城端町

壮嚴な麦屋踊りの他、勇壮な式年太鼓の演舞などもあります。

8月

8/1土 立山町

ネパールから仮面舞踏団を招いての劇や、立山権現太鼓の妙技が披露されます。

8/2日 八尾町

八尾のおわらはもちろんのこと、八尾曳山のお囃子や八尾和紙の紙すきも体験できます。



8/3月 魚津市

夜空に数百の提灯が激しくゆれる「たてもん」や歯切れのよいリズムにあわせて踊る「せりこみ蝶六」などの勇壮な祭りを披露。



8/4火 黒部市

中学生たちによるかわいいプラスバンド演奏や、魚つかみ取り大会などを行います。

8/5水 井波町

木槌の音を連想させるような大彫刻をバックに、八乙女風神太鼓や木彫り音頭などを披露。

8/6木 井口村

村民が一体となって井口村の豊かな自然を感じさせるイベントを行います。

8/7金 細入村

岐阜県宮川村との獅子舞の競演、「細入音頭」などの伝統芸能を披露。

8/8土 福光町

夏を彩る華やかな七夕飾りをバックに、太鼓の競演や「福光めでた」といった伝統芸能を披露。

ジャパン・エキスポ・コーナー⑤

日替わりメニューで郷土自慢。

会期中、会場内エキスポ劇場において、県下35市町村それぞれの郷土自慢の伝統芸能や祭りなどを披露する「ふるさと万華鏡」の日程が決まりました。

ふるさと万華鏡日程表

7月

7/19日 宇奈月町

子供たちが迫真の演技をする“雪ん子劇団”や、明日の稚児舞などが見られます。

7/20月 庄川町

水に浮かぶ丸太に乗っている時間を競う「流木乗り大会」や、天正いなほ太鼓などを披露。

7/21火 利賀村

“ラマダンス”と呼ばれる仮面をつけた人々によるパレードや、利賀の初午などを披露。



7/22水 上市町

力強い空手の演武や、エアロビクスショーなどを行います。

7/23木 大山町

戦国武将佐々成政一行による武者行列や、誰でも楽しめるパラグライダー教室を行います。



7/24金 大島町

「絵本のまち 大島」を象徴する巨大な絵本をバックに、獅子舞などの伝統芸能を披露。

7/25土 高岡市

「万葉から今日・明日へ」をテーマにした薪能や、雄壮な伏木の曳山が見られます。



7/26日 砺波市

豪華な衣裳をきた子供たちが大人顔負けの演技を繰り広げる子供歌舞伎が見られます。



7/27月 婦中町

会場内には流れる川に盃を浮かべての「曲水の宴」や、かえるのジャンプ大会もあります。

7/28火 入善町

特産ジャンボスイカを使って、家族みんなで楽しめるゲーム大会を行います。

7/29水 上平村

民謡の里・上平村に古くから伝わる「といちんさ節」や「お小夜節」などの手ほどきをします。

7/30木 山田村

山田村特産のジャガイモを使った世界のジャガイモ料理が味わえます。

7/31金 福野町

福野町に伝わる伝統芸能の数々が見られます。

総合運動公園建設室

県民の間でスポーツ、レクリエーションを楽しむ人々が増え、また、魅力ある都市づくりへの要望が高まる中で、都市の緑とオープンスペースの確保が強く求められています。

富山県総合運動公園は、このような県民のニーズに応えるとともに、21世紀のとやまのシンボルとなる施設です。

皆さんは、富山県総合運動公園の建設計画をご存じですか。この計画は、県民の誰もがいつでも気軽にスポーツを楽しむことができ、豊かな花と緑につつまれた二十一世紀に誇れる公園をめざしているのだそうです。

そこで今日は、総合運動公園についてレポートしたいと思います。

「三つの日本一のシンボル

いま富山県は、二十一世紀にむけて日本一の「健康・スポーツ県」、「花と緑の県」、「科学・文化県」という三つの目標に挑戦しています。この公園は、そのシンボルとなるもので、平成六年のインターハイや二〇〇〇年国体のメイン会場になります。総事業費は約三百億円、四十六ヘク

総合運動公園の建設現場を案内していただきました。



平成5年の完成に向けて着々と工事が進んでいます。



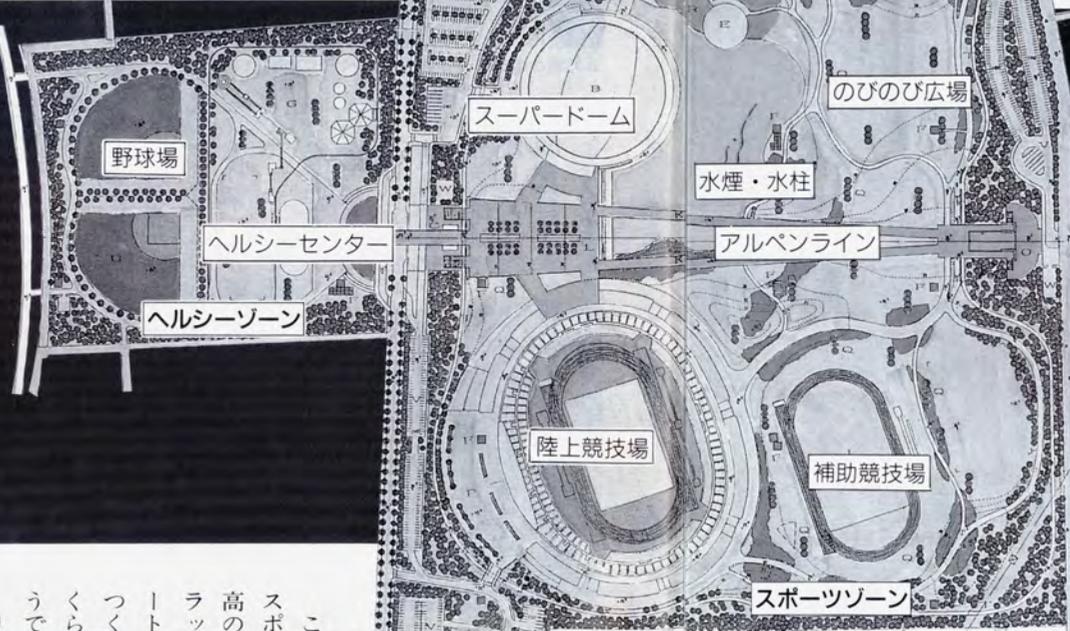
「デザインの特長

次に、この公園のデザイン面での様々な工夫を紹介したいと思います。公園は、体力と技術力の向上をテーマとした「スポーツゾーン」、やすらぎとコミュニケーションをテーマとした「リラククスゾーン」、日々の健康保持をテーマとした「ヘルシーゾーン」の三つのエリアに分かれます。各エリアは、立山連峰に向かって伸びる通路「アルペンライン」で結ばれます。また、各施設をやわらかい曲線や曲面を生かしてつくることによって、周辺の環境との調和を図るそうです。

園内の景観にも配慮がなされています。池では、蜃気楼や雲をイメージした「水煙」が水を霧状に噴き上げて虹をつくりだし、水の王国とやまを象徴した「水柱」も噴き上げられる予定とのことです。このほか、屋敷林をイメージさせるような植林や、水車・風車をイメージした楽しい形の休憩所等が設置されるなど、快適な空間をつくる様々な工夫があるのだそうです。



レポーター…黒崎 恵子 (ミス高岡)



健康・スポーツの一大拠点づくり



黒田総合運動公園建設室長

タールの広大な土地に急ピッチで建設が進められています。場所は富山市南部で、JR富山駅から九キロ、富山ICから四キロ、富山空港から二・三キロという交通条件に恵まれた位置にあります。周辺にはすでに富山県総合体育センター、空港スポーツ緑地、カルチャーパーク、テクノホールが整備されていて、この公園が完成すれば、名実ともに全国に誇ることができる、スポーツ、レクリエーションの一大拠点ができそうです。



「主な施設の概要

この公園は、施設面でも充実したものになります。スポーツゾーンには、約三万人の観衆が収容でき、最高の施設をもつ陸上競技場ができます。フィールドトラックは日本初の九コースとなり、建物内には三百メートルの室内トレーニング走路や展示コーナーなどもつくられるそうです。また、隣接して補助競技場がつくれ、サッカーやラグビー等に使うこともできるそうです。

リラククスゾーンにできるスパードームは、直径百二十メートル、高さ三十メートルの円形ドームで、様々なスポーツやイベントに利用できるそうです。落ち着いてくつろげる芝生広場の「のびのび広場」も、このゾーンにつくられます。

ヘルシーセンターゾーンには、二面の野球場とヘルシーセンターがつけられます。ヘルシーセンターは、室内型の軽スポーツとコミュニケーション活動の場で、コンピュータによるハイテクスポーツを体験することや、各種スポーツ情報の提供を受けることができます。

取材日は、まだ肌寒い日和でしたが、総合運動公園建設室で働く皆さんの熱意が私にも伝わり、ホットな気持ちになりました。いつか、総合運動公園で楽しく過ごせる日が来ることを心待ちにしています。

ふるさと みてある記 宇奈月町



▲小森さんは、ご自分で飲まれて
おいしい味のチェック

タンポポが身体にいいという ちよつといい話

たんぽぽコーヒー

たんぽぽの根を乾燥、加工させてコーヒー風味にした「たんぽぽコーヒー」が、宇奈月町の特産物となっている。このコーヒー、どんな味がするのだろうか。なぜ「たんぽぽ」なのだろうか。いろんな興味を手伝って、取材に足を運んでみた。



▲乾燥させたタンポポの根がコーヒーになる

「実はタンポポは外国では食用の植物なんです。日本では道端に生える草花というイメージしかないけど。フランスでは野菜として食べられているし、中国にはタンポポのビールもある。しかもタンポポには身体にいいいろんな有効成分が含まれているということがわかったので、転作であいた畑を利用して、タンポポの栽培をはじめたんです」とおっしゃるのは、「蒲公園」代表の小森米二さん。日本でも最大規模のタンポポ専門栽培園をもっておられる。六月頃からタンポポのシーズンが始まるんですが、もう畑一面が真っ黄色になります。それ見事なもんですよ。その花を摘み取って、根はコーヒー、葉はお茶にするんですよ。さっそくコーヒーをいただいた。味わい、香りともに少し薄めのコーヒーという感じで、全然青臭くない。コーヒーが好きな記者にはおいしく飲めた。「たんぽぽは何ととっても薬草。将来的には食用として出荷もしたいですし、花を利用したワインも作ってみたいですね。」しかしタンポポが薬草だったとは。意外な話だと思いませんか？

トマトが微笑み、 サラダ菜が背伸びする 水耕楽園「みどりの国」

温泉の町、宇奈月。その宇奈月の温泉水を利用して、野菜の水耕栽培を行っている施設がある。「水耕楽園みどりの国」は、北陸初の連棟式のガラス温室で、五千平方メートルほどの敷地面積に、トマトやサラダ菜など、約十種類の野菜や植物が水耕栽培されている。



「こは室温から野菜に与える水の栄養濃度に至るまで、全てコンピューターで管理されています。土を使わずに植物を育てるといって、農業の進んだひとつの形態を実践している施設ですね」と

おっしゃるのは、「みどりの国」農場長である土橋裕久さん。この施設では、トマトが年間一万キログラム、サラダ菜では年間四十万株収穫されています。「水耕栽培には、何ととっても、連作障害が起こらないということ、まわりの自然環境に影響されないというメリットがあるんです。だから形も味もいい野菜ができるんです。記者ももぎたてのミニトマトやサラダ菜をいただきました。無農薬なのでもぎたてをそのままかぶりつく。トマトの甘いこと。また、サラダ菜のみずみずしいこと。確かに味が違う。「去年は一年間で約四千人の入場者がありました。将来的には規模を上げ、野菜だけじゃなくて、温泉水を

利用した花の栽培や魚の養殖なども手がけたいですね。」しかし整然と並ぶサラダ菜プラントには圧倒される。未来の農業を垣間見たような気がした。



▲「みどりの国」農場長 土橋裕久さん



▼サラダ菜がズラッと並ぶ様子にはびっけり

▼ガラス棟内は全てコンピューターで管理

「いい花を咲かせてくれたときは、 最高にうれしいですね。」

「羽蝶蘭」愛好家 中 毅士さん

六月頃、山合いの岩場に、薄紫色のかわいい花を咲かせるランがある。羽蝶蘭（ウチヨウラン）は自生するランの中でもひととき美しい花を咲かせ、人

気の高い品種である。この可憐な花に心奪われ、自宅で研究栽培しておられる中毅士さんに話を聞いた。「十年ほど前、友人と溪流釣りに行ったとき、岩場にすつと咲いている羽蝶蘭を見たんです。それが運命的な出会いでしたね。以来、その美しい花の「とりこ」になってしまった中さんは、やがて自宅でのランの栽培を始めるようになる。「姿の美しい花を咲かせるために、いろんな品種をいろいろなパターンで交配させるんです。でも本当にほれぼ

れするような花を咲かせるのは、数百本に一本くらいだと思えます。中さんの羽蝶蘭へのあくなき探究心は並大抵ではない。自宅の庭には鉢植えの小鉢が、そして家の中にも球根が栽培されたビンが所狭しと並ぶ。数年前からバイオの技術を使って人工無菌栽培を始めたんです。はじめは専門的なことはわかりませんでしたが、本からの知識だけを頼りに、ビンの完全消毒の方法とかは自分で考えたんです。そんな中さんの夢は、「岩場に咲いている花ですから、とにかく水はけがよい所じゃないと育たないし、病気にもかかりやすいか弱い花なんです。何とか露地栽培できるような強い品種をつくりたいですね。」とのこと。熱っぽく語る中さんの夢が花開く日も近い。



▲自宅がバイオ研究室
中 毅士さん



▲六月頃には蝶蘭が咲く

でも本当にほれぼ

宇奈月町の概要

人口七、一九二人（三月一日現在、
面積 三三・五七km²）
（県人口統計調査より）



断崖絶壁の峡谷美が続く黒部峡谷と秘境の温泉を結んでトコツコ電車がある。湯けむりたまたまよう宇奈月温泉は県内最大の温泉地として発展しており、県内外問わずたくさんの観光客が訪れている。

家庭児童相談室のご案内

こどもや家庭のことについて、悩みごと、困りごとはありませんか。最寄りの家庭児童相談室に、お気軽にご相談下さい。

家庭児童相談室は、市役所または県総合庁舎にある社会福祉事務所に設置されています。

相談時間は、平日午前9時半から午後4時まで、土曜日午前10時から午後4時まで、

（第二、第四土曜日は休みです。時間帯等は、相談室により異なる場合があります。）

相談は無料です。（秘密は厳守します。詳しくは最寄りの家庭児童相談室へお問い合わせください。）

（市役所、県総合庁舎代表電話）または県庁児童家庭課（☎0764・44・32008）まで。

戦没者の遺族の皆さんへ

第5回特別弔慰金の請求手続はお済みですか。平成4年6月27日が期限となっています。

●戦没者等の遺族（戦没者死亡当時の三親等内の親族）で、次の要件を満たす方に特別弔慰金（額面十八万円国債）が支給されます。

①昭和60年4月1日から平成元年3月31日の間に、公務扶助料、遺族年金等の受給権者が遺族内からいなくなった。

②昭和60年4月2日から平成元年4月1日の間に、戦傷病者戦没者等援護法による弔慰金の受給権を取得した方。

請求手続きがまだお済みでない方は、県社会福祉課恩給援護係（0764・31・4111 内線3416）又は市町村の援護担当課にお問い合わせください。

「情報工房」がオープンします。

富山県では、様々な情報システムを自由に使える施設として、5月7日に富山県情報工房を開設します。パソコン等に関心のある多くの皆様のお越しをお待ちしています。

情報工房は次の4つのゾーンから構成されています。

(1)体験ゾーン 最新の情報システムが設置されており、自由に操作・利用できます。

(2)研修ゾーン ワープロやパソコンの入門的な研修を行います。

(3)創作ゾーン パソコンを使って、コンピュータ・グラフィックスやコンピュータ・ミュージックの創作、ビデオソフトの編集ができます。

(4)交流ゾーン ハイビジョンが設置されており、鮮明な映像が鑑賞できます。

〈場所〉富山市高田527 情報ビル1階
〈電話〉0764・44・7887

5月31日は世界禁煙デーです。

平成4年6月街頭献血日程

日 曜	場 所	時 間
4 木	上市町役場	9:30~12:00
	富山地铁上市駅前	13:00~15:30
9 火	立山町役場前	9:30~15:30
11 木	氷見市役所前	10:00~15:30
13 土	富山市「アビタ」ショッピングセンター前	10:00~16:00
14 日	富山市中央通り	10:00~16:00
20 土	富山西武デパート前	10:00~16:00
21 日	富山西武デパート前	10:00~16:00
22 月	入善町役場前	10:00~15:30
27 土	砺波市「ジャスコ」砺波店前	10:00~15:30
28 日	大島町「アプリオ」ショッピングセンター前	10:00~15:30

◎富山県赤十字血液センターでは、毎土曜日の午後も開所し（祝祭日除）、献血を受付けています。なお、血液センターは5月25日から富山市飯野字殿田割25-4に移転新築し業務しています。

申し込みのご案内

「富山県住みよい家づくり資金融資」

県では、県内に自ら居住するために、住宅を新築、購入、又は改良される方に対し、低利で資金を融資します。

(一)融資限度額
新築・購入 三百二十万円
改良・中古 二百万円
（但し公庫資本金の1/2以内）

(二)融資利率
老人同居住宅・心身障害者同居住宅 等一般住宅は、五・四パーセント
耐雪住宅、融雪住宅、自然落雪住宅、長寿社会対応住宅は四・四パーセント

「富山県優良宅地取得資金融資」

県又は住宅供給公社が造成した宅地を取得される方に対し、低利で資金を融資します。

(一)融資限度額 二百五十万円
(二)融資利率 五・四パーセント
(三)償還期間 二〇年以内

どちらも申込は、5月1日から各金融機関で受け付けます。

問合せ
富山県住宅供給公社
0764・32・5131（代）
県庁建築住宅課
0764・44・3355（直通）

「第47回県展・作品募集」



富山の初夏を飾る富山県美術展（県展）は今年で47年目を迎えます。今年も県民の皆さんの優れた作品を募集します。

- 1、期間 6月6日(出)~12日(金) 7日間
 - 2、会場 富山県民会館
 - 3、部門 日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真
 - 4、搬入日 6月1日(月) 13時~18時
2日(火) 9時~18時
 - 5、応募点数 各部門について一人一点
- ※詳しくは、県庁文化課へ。
TEL 0764・44・3455

県政の動き

平成4年3月11日~4月10日

3月16日 公文書館企画展「博覧会に見る富山県のあゆみ」(~5月15日)



3月18日 「とやま名誉大使」称号授与式
3月19日 とやま観光物産センター（いきいきKAN）オープン



3月21日 子ども遊びフォーラム(~22日)
3月24日 とやまワンダーパートナー発足式
3月26日 第7回イメージディレクター懇談会



3月27日 富山県公害対策審議会
3月28日 東海北陸自動車道（福光~小矢部砺波間）開通式
4月1日 エキスポとやま博開幕100日前イベント 県庁前公園花時計始動式



(財)富山県暴力追放運動推進センター設立開所式
4月3日 消防学校入校式
4月6日 春の全国交通安全運動出発式
4月9日 新しく就職した若人を励ます集い
4月10日 富山県立大学入学式

今話題の魚

目には青葉

恋の季節

三月は別れの月、四月が出合いの月ならば五月は何の月なのでしょう。詩人ハイネは『ム・ヴィンダーシエーネン・モナート・マイ（うるわしの五月）』という、爛漫の花が散って、まばゆい青葉の候、空には、鯉の吹き流しがひるがえっています。

コイは出世魚——中国では昔から「竜門の鯉」といい、黄河の上流にある竜門峡の激流をさかのぼった鯉は出世して竜になる、という伝説があります。

登竜門に失敗した人を「点額」といいますが、今、こういった境地にある人は、幟（五月は鯉幟の季節です）を見て決意をあらたにし頑張っただけと願うのです。

コイは、五月に産卵・ふ化します。フナもこの頃に産卵しますが、コイのように「ひげ」をもたない故でしょうか、「鮒侍」などといわれて余り喜ばれない魚です。

コイといえば、タイ、タイも五月の魚です。『子付け鯛』『はらみ鯛』といつて産卵期、お目出タイと語呂合わせ

され、その姿のよさ・味のよさを賞で「腐つても鯛」……五月は、会いタイ「コイの季節」です。

（目には青葉 山時鳥 初鯉（素堂））

カツオは、黒潮にのって回遊し、初夏には日本近海に來、秋風とともに南下します。

でも、カツオ群の回遊は主として太平洋側で、日本海に入ってくることは少ない魚です。日本海には河川が多く、カツオは海水の塩分や水の濁りに敏感なせいでしょ。

ですから、富山湾での鯉魚の大半は実は、カツオではなくソウダガツオ（体長六十センチメートルでカツオより小さく、市価もカツオに比べてかなり安くなっています）なのです。

日本海ではカツオは豊漁年でも数十トン、ソウダガツオは不漁の年でも数百トン、しかも漁期は、冬。

グルメ肴通が、大金をはたく「初鯉」は太平洋側の話ですね。

五月の 富山は コイの季節ノ

絵・文 津田武美



〈マルソウダ〉

〈ヒラソウダ〉

〈カツオ〉

T. Tsuda

表2	エッセイ/高井進
P1	ひと/小倉孝夫
P2	クローズアップ
P4	①子どもと遊びフォーラム
P8	②東海北陸自動車道開通式
P10	特集/ふるさとはいま
P12	トピックス/中央病院新病棟完成
P14	地価公示
P16	PIN UP TOYAMA
P18	撮影/赤羽仁論
P20	エキスポコーナー⑤

○表紙撮影/赤羽仁論

いきいき富山観光フェスティバルが、四月十一日、富山市公会堂で開催されました。この日は、エキスポとやま博開幕まであと九〇日という日でもあり、ミスエキスポ富山の皆さんの熱のこもったPRに、司会の志の輔さんもタジタジでした。



県政については

県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内)
☎(0764)31-4111(代) 31-3131(県民相談電話)

高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)
☎(0766)21-9411(代)

魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)
☎(0765)24-5311(代)

砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)
☎(0763)33-5151(代)

物価ダイヤル

物価に関する苦情や相談があればお気軽にお電話ください。
☎(0120)16-7400 (県庁県民生活課内)

消費生活については

消費生活センター
富山市安住町7-18
安住町第一生命ビル内
(一般相談は) ☎(0764)32-9233
(金融相談は) ☎(0764)33-3252

消費生活センター高岡支所
高岡市本丸町7-1
本丸会館内
☎(0766)25-2777

交通事故については

富山県交通事故相談所東別館1階
☎(0764)31-4111内4400

相談110番
家庭問題・悪質商法・冤せり刑など、どんな相談にも応じます。
☎(0764)42-0110

シルバー110番
高齢者や家族の心配ごと、悩みごとに富山県高齢者総合相談センター
富山市舟橋南町5-14
社会福祉会館内
☎(0764)41-4110

みなさんの相談窓口

県からのホットニュース 見て、聞いて、ご意見をお寄せください。

TV

テレビ広報

- チューリップテレビ 毎週土曜日AM9:30~9:45 「志の輔のふるさとトーク」
- 富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00~9:30 「112万人のひろば—クイズ/フォーカス・イン」
- 北日本放送 毎週日曜日AM11:00~11:30 「こんにちは富山県です」
- 5/3 自然がいっぱい県定公園
- 5/10 暴力団根絶をめざして
- 5/17 県民総参加のエキスポとやま博
- 5/24 富山県総合情報センターオープン
- 5/31 学び方いろいろ生涯学習

RADIO

ラジオ広報

- FMとやま 「ふれあいホットライン」
- 県内各地からホットな話題をクリアなサウンドでおとどけます。
- 毎週月~金曜日 AM9:40~9:45

NEWS PAPER

新聞広報

- 北日本、富山、読売、北陸中日、朝日、毎日
- 毎月第2、最終土曜日 「県からのお知らせ」

編集後記

★今月号から編集長に就任いたしました。何せ出不精、筆不精の私ですから、うまく努まるのかどうか不安ですが、はからずも大役を仰せつかった以上は、鬼編集長として漸新な広報誌を作っていくたいと思っております。

県民の皆様、ご期待下さい。(T)

♥福光—小矢部間の走り初めに参加しました。散居村の広々とした風景を眺めながら車を走らせるのはとても気持ちのいいものです。また、あまり知らない南砺地域に気軽に行けるようになり、行動範囲が広がりました。新しい発見をするため、ドライブは自分の間、この道を使うことになりそうです。(A)



TOYAMA CREATOR

あなたの夢と、人間関係したい

'92富山県職員募集 お問い合わせ先 富山県人事委員会 TEL.0764-41-6166
試験日○上級試験6月28日(日)(東京会場も設置)○中・初級試験9月27日(日)



富山県人事委員会



FIRST JAPAN EXPOSITION IN TOYAMA '92

第1回ジャパンエキスポ富山'92

会期/平成4年7月10日金—9月27日日80日間 会場/県民公園太閤山ランド